

令和6年9月吉日

(一社) 熊本県作業療法士会  
会員各位

(一社) 熊本県作業療法士会  
基礎教育部 部長 坂田 亮  
臨床教育 企画運営委員長 尊田 英二郎

## 厚生労働省指定 臨床実習指導者講習会 (熊本県講習会) 令和6年度 第2回 開催のお知らせ

拝啓 時下、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

この度、第2回の講習会を下記の通り開催いたします。ご多忙の折とは存じますが、多数の参加を宜しくお願いいたします。

※なお、本年度は本講習会の開催を2回予定しており、最後の開催となります。

敬具

- 主催者 : 一般社団法人 日本作業療法士協会  
公益社団法人 日本理学療法士協会  
一般社団法人 全国リハビリテーション学校協会
- 運営者 : 一般社団法人 熊本県作業療法士会
- 研修会名 : 令和6年度 第2回 臨床実習指導者講習会
- 日時 : 令和6年12月14日(土) 9:30~18:50  
令和6年12月15日(日) 8:45~16:00
- 場所 : Web研修会 (Zoom)
- 対象 : 実務経験4年以上の作業療法士・理学療法士
- 定員 : 40名 ※ 定員を超えた場合は熊本県作業療法士会会員、且つ、  
日本作業療法士協会会員を優先します。
- 受講費 : 1,000円
- その他 : 本講習会は、2日間16時間のカリキュラムすべてを受講することが修了要件となります。遅刻・早退した場合、修了証は発行できませんのでご了承ください。

以上

【問合せ先】

担当：尊田 英二郎・坂田 亮

連絡先：rinshoujissyu.kumamoto.ot@gmail.com

※ 申込方法は裏面をご覧ください

熊本県作業療法士会事務局へのお電話はお控えください。

## 【申込方法】

- ・ 熊本県作業療法士会 会員：

熊本県作業療法士会Hpよりお申し込み下さい（必ずマイページ登録をお願いいたします）。マイページ内の「各種フォーム」に掲載した「会員専用研修会申込フォーム」より必要事項を入力してお申込みください。

右記、熊本県作業療法士会HpのQRコードです。

熊本県作業療法士会HP



- ・ 入会手続き中・非会員の方：

熊本県作業療法士会Hp内の「講習会・研修会」の「研修会名（該当する研修会記事）」からお申込ください。

## 申込期限：令和6年10月25日（金）17時まで

※ OTの方は、申込時に**作業療法免許番号の入力が必要**となります。ご準備ください

※ 申込時に記載する連絡先については、キャリアメール（@docomo.ne.jp、@ezweb.ne.jp、@softbank.ne.jpなど）を避けて下さい。運営側からの通知が届かない可能性があります。

※ お申込後に自動返信メールが送信されます。1時間経過してもメールが届かない場合、申込みが完了していない場合がございますので、問合せ先にご連絡ください。なお、自動返信メールは迷惑メールフォルダに振り分けられる場合がありますのでご確認ください。

※ **令和6年11月2日（土）までに、受講決定の通知をメールにて送信します。**

## 【講習会資料・受講費の支払い・キャンセルポリシーについて】

- ・ **講習会の3週間前**を目安に、日本作業療法士協会より受講者へ**講習会資料が郵送**されます。
- ・ **講習会資料に振込用紙が同封**されます。講習会の5日前までに受講費をお支払い下さい。
- ・ 受講費振込後のキャンセル時、受講費の返金はありません

## 臨床実習指導者講習会 スケジュール

1日目	時間
開会 オリエンテーション(講習会の進め方)	9:20～9:30
講義1 理学療法士、作業療法士養成施設における臨床実習制度論 意義・目的・内容・仕組み	9:30～10:00
演習1 一般目標と行動目標	10:00～11:00
講義2-1 臨床実習指導方法論① 学生の特徴と対応 対象者の捉えかた 臨床実習指導のあり方	11:05～12:05
講義2-2 臨床実習指導方法論② 見学・模倣・実施プロセスと指導ポイント コーチング・ティーチング	12:05～13:05
演習2 基本的態度・臨床技能・臨床の思考過程の見学・模倣・実施の実践	13:10～14:40
講義3 臨床実習における管理・運営 臨床実習の基本構造、ハラスメント、リスク管理、個人情報の保護	14:45～15:15
演習3 ハラスメント防止	15:15～16:15
講義4 臨床実習における学生評価 教育評価の意義 学生評価とは 評価の側面と役割(OSCEの活用)	16:20～17:20
演習4 臨床実習における学生評価の実際 重点ポイントの整理および実習遂行が困難な学生への対処法	17:20～18:50

2日目	時間
講義5 職業倫理および連携論 多職種連携・チームワーク論、卒後教育との関連	8:45～9:15
演習5 多職種連携	9:15～10:15
講義6 臨床実習指導方法論③ 生活行為向上マネジメント(MTDLP)	10:20～11:20
演習6-1 MTDLPによるマネジメント過程の実践	11:20～12:50
演習6-2 事例報告書の作成 事例報告書の作成指導・報告の仕方 臨床思考過程の理解と指導	12:55～14:25
演習7 作業療法参加型臨床実習の理解 作業療法参加型実習のあり方 臨床実習プログラムの立案	14:30～16:00

※演習2と演習6-1は昼食をとりながら実施します